

LASER World of PHOTONICS

ファイナルレポート

第 26 回国際レーザー・オプトエレクトロニクス応用技術 システム・
アプリケーション専門見本市
2023 年 6 月 27 日～30 日 / メッセ・ミュンヘン

2023 年 6 月 30 日

50 周年を迎えた LASER World of PHOTONICS

これまで以上にフォトニクス業界を沸かせる

Summary

- 1,300 社を超える出展者 (66% はドイツ国外から)
- 約 4 万人の来場者 (55% はドイツ国外から) - ドイツ国外からの来場者が大幅に増加
- 存在感を高めた第 2 回 World of QUANTUM



Facts & Data

会 期	2023 年 6 月 27 日 (火) ~ 30 日 (金) 午前 9 時 ~ 午後 5 時 (最終日午後 4 時まで)
会 場	メッセ・ミュンヘン
主 催	メッセ・ミュンヘン (Messe München GmbH)
規 模	(2022 年: 66,000 m ²)
出 展 企 業	40 カ国から 1,300 社 (2022 年: 32 カ国から 906 社)
来 場 者 総 数	70 カ国から約 40,000 人 (2022 年: 71 カ国から 14,938 人)
専 門 分 野	レーザー・オプトロニクス、光学、光学製造技術、センサー・測定技術、生産技術、光学測定システム、医療技術・バイオテクノロジー、イメージング、イルミネーション
主 な 出 展 品	レーザー・オプトロニクス、オプティクス、光学製造技術、センサー・試験測定・測定システム、イメージング、レーザー・レーザーシステム製造技術、光学情報技術・光通信、バイオフォトニクス・メディカルエンジニアリング、イルミネーション・エネルギー、セキュリティ など
専 用 U R L	www.world-of-photonics.com (英語 / ドイツ語)

大盛況の会場、活発なディスカッション、国際色豊かな人々という状況の中、LASER World of PHOTONICS が、2023 年 6 月 27 日から 30 日までドイツ・ミュンヘン見本市会場で開催され、世界のフォトニクス業界が集結した。出展者は 1,300 社を超え、そのうち 66% がドイツ国外からであった。そして、約 4 万人の業界関係者が世界各国から来場し、会場を埋め尽くした。

一方、第 2 回 World of QUANTUM は、今回も好評を博し、また、併催の World of PHOTONICS Congress ではノーベル受賞者の Donna Strickland 教授をはじめとする数多くの著名な科学研究者が発表し、多くの聴衆を集めた。

主催者メッセ・ミュンヘンの CEO ラインハルト・ファイファーとシュテファン・ルンメルは、「記念すべき 50 周年を迎えた LASER World of PHOTONICS は大成功を収めた。今回は過去最高の来場者数を記録し、世界をリードするフォトニクス専門見本市としての地位を強く印象付けた。さらに会場でのアンケートによっても、出展者、来場者からの満足度は例年以上に高くなっている。

World of Photonics Congress と World of QUANTUM、そして automatica (スマートオートメーション・ロボティクス専門見本市) との併催も成功の一因となり、ミュンヘンは再び最先端技術拠点となった」と述べている。



TOPTICA Photonics 社 CEO の Wilhelm Kaenders 氏は、「今年はパンデミック前の規模と形式に戻ったことを喜ばしく思う。新しい技術に取り組む企業やスタートアップ企業は、非常に活気のある市場で注目を集めるために、確立された業界内で競い合っている。こういった有益な状況の再来を待ち望んでいた」と語った。

成長軌道に乗ったキーテクノロジー

この見本市の成功は、フォトニクス業界の成長の継続的な上昇傾向を反映している。業界団体 Spectaris 社の推計によると、世界のフォトニクス市場は 2025 年まで年 6% の成長を遂げ、LED、レーザ、センサーなど、フォトニクスにおけるコア・コンポーネントの市場は最大で 10% 増加すると予測されている。Spectaris 社 CEO の Joerg Mayer 氏は、「フォトニクスはこれからのテクノロジーの推進力としても、ビジネス上の課題遂行にも大きく貢献するであろう」と述べている。

業界を横断した見本市の併催による付加価値

今回初めて、スマートオートメーション・ロボティクス専門見本市である automatica と同時開催し、両分野の重なりあった部分において相乗効果を生んだ。automatica に登録した来場者の 3 人に 1 人が LASER World of PHOTONIC 又は World of QUANTUM に入場した。

VDMA (ドイツ機械工業連盟) の Sven Breitung 氏も見本市の併催を歓迎し、「レーザ技術のユーザとサプライヤ、そしてオートメーションやロボット工学の関係者が一堂に会することは、業界にとって大きなメリットがある。

今後、この共同開催は 2 つの業界間で新たな着想と付加価値を生み出し、産業課題の達成に向けて協同する絶好の機会となる」と話した。



国際的量子コミュニティにとって重要なプラットフォーム

World of QUANTUM は、2022 年に初めて LASER World of PHOTONICS と併催して今回その 2 回目を迎え、90 社近くの出展者と 15,000 人を超える来場者を集めた。

エキシビション・ダイレクターのアンケ・オドゥリは、「このプラットフォームが本当に多くの来場者を集め、来場者と出展者の双方から高い評価が得たことを大変うれしく思う」と述べている。特に注目を集めたものとして、数台の量子コンピュータと近々完成見通しの「筋肉信号を介して義肢を制御する磁場センサー」が挙げられる。

ドイツ航空宇宙センターの Robert Axmann 氏は、「World of QUANTUM は、量子コンピューティング分野の全ての関係者にとって最も重要な見本市になりつつある。それゆえ、研究、産業、サプライヤーが一堂に会し、量子コンピュータのエコシステムを発展させることができる場ができたことを大変嬉しく思う」と語っている。



科学のエキスパートがミュンヘンに集結

ヨーロッパ最大のフォトニクス学会である World of PHOTONICS Congress が 4 年ぶりに開催され、世界各国からエリート科学者がミュンヘンに集結した。ノーベル賞受賞者である Donna Strickland 氏や Herbert Walther 賞受賞者の Rainer Blatt 氏、また、Tammy Ma 氏と共にレーザーベースの核融合について講演した Constantin Haefner 氏など、多くの著名人が講演し、会場は多くの聴講者で溢れた。Fraunhofer ILT(レーザー技術研究所)の所長 Haefner 氏は、「この大会はフォトニクスにおけるイノベーションを促進し、将来への重要な発想を生み出す。同時に、交流、プレゼンテーション、ネットワーキングの促進、そして若手科学者の育成を担って、これまでにない画期的なイベントへと成長してきている」と話した。6 日に及んで開催された 5 つの専門学会では、およそ 3600 件もの学術的アプローチによるプレゼンテーションとポスターセッションが行われ、「フォトニクス」が、基礎研究から応用開発にわたって多面的に取り上げられた。

データでみる LASER World of PHOTONICS 2023

- ・ 出展者は 40 カ国から 1,300 社を超え、その 66%はドイツ国外から。
- ・ 来場者は 70 カ国から約 4 万人で、その 55%はドイツ国外から。
- ・ ドイツを除いて来場者が多かった国は、順に、英国、フランス、イタリア、スイス、米国、日本、中国、オーストリア、スペイン、そして韓国。



次回の LASER World of PHOTONICS と World of QUANTUM は、automatica と併せて、2025 年 6 月 24 日から 27 日までミュンヘンで開催される。

World of PHOTONICS Congress は 2025 年 6 月 22 日から 27 日まで並行して開催される。



詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.world-of-photonics.com まで。

LASER World of PHOTONICS 2023 主な日系出展社 (50 音順)

(株)アートレイ、五鈴精工硝子(株)、ウシオ電機(株)、SMC(株)、NTT エレクトロニクス(株)、(有)岡本光学加工所、(株)オキサイド、(株)オハラ、(株)キーエンス、キヤノン(株)、(株)QD レーザ、(株)クレストック、(株)光学技研、santec(株)、SCIVAX(株)、CBC(株)、シグマ光機(株)、シチズン千葉精密(株)、JX 金属(株)、ジェットロ浜松、(株)住田光学ガラス、住友電気工業(株)、(株)清和光学製作所、(株)TAK システムイニシアティブ、中日クラフト(株)、(株)テクニスコ、(株)ディスコ、東海光学(株)、東京農工大学、東ソー・クォーツ(株)、DOWA エレクトロニクス(株)、夏目光学(株)、(株)ナノプロセス、(株)ニコン、日亜化学工業(株)、日東光器(株)、日本真空光学(株)、日本特殊光学樹脂(株)、(株)バイコウスキージャパン、(株)ハギテック、パナソニック(株)、浜松ホトニクス(株)、光産業創成大学院大学、(株)フジクラ、フジック(株)、フルウチ化学(株)、HOYA(株)、(株)堀場製作所、(株)ミットヨ、(株)レーザックス、(株)ルケオ、横河電機(株) 他

資料請求、各種お問合せ先:メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎の門 5 階

Tel.: 03-6402- 4583 Fax: 03-6402-4584 e-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語/ドイツ語)